

第 1 部 13:40-

基調講演

これからの景色を考える

— 地域資源を活用した事業と暮らしのつくりかた —

講師：東野唯史 株式会社 ReBuilding Center JAPAN 共同代表

第 2 部 14:50-

パネルディスカッション

古材・古道具から地域へ 健やかな循環を生み出すために

パネリスト：

- ・東野唯史 株式会社 ReBuilding Center JAPAN 共同代表
- ・東野華南子 株式会社 ReBuilding Center JAPAN 共同代表
- ・寺井真澄 古道具店・菓子工房「やまねの場」
- ・森田 柁 三朝町地域プロジェクトマネージャー
- ・山邊裕司 一般社団法人 Yearning for Yazu Project 代表理事

参加無料・申込不要

会場：船岡地区公民館〔八頭町 船岡539-1〕



空き家利活用

AKIYA RENOVATION

シンポジウム

SYMPOSIUM IN YAZU

2026.12.13

SUN 13:30-16:00 (OPEN 13:00-)

主催：とっとり空き家利活用推進協議会（構成団体：公益社団法人鳥取県宅地建物取引業協会、一般社団法人鳥取県建築士会、鳥取県司法書士会、鳥取県土地家屋調査士会） 共催：八頭町 後援：鳥取県



受け継がれてきた思いから、まちの未来をつくる

1 第1部 基調講演 13:40ー これからの景色を考える

一地域資源を活用した事業と暮らしのつくりかたー

Azuno Tadafumi



東野唯史

株式会社 ReBuilding Center JAPAN 共同代表

84年生まれ。名古屋市立大学芸術工学部卒。2014年より空間デザインユニットmedicalaとして妻の華南子と活動開始。全国で数ヶ月ごとに仮暮らしをしながら「いい空間」をつくりつけてきました。2016年秋、地域資源のリユースカンパニーReBuilding Center JAPANを長野県諏訪市に設立。ReBuild New Cultureを理念に掲げ、次の世代に繋いでいきたいモノと文化を掘りあげ、再構築し、楽しくたくましく生きていける、これからの景色をデザインしていきます。2022年に株式会社すわエリアリノベーション社を設立し、諏訪エリアの健やかな循環のある経済圏の構築を目指す。2023年には「リビセンみたいなおみせやるぞスクール」の開催をスタート。全国にリビセンみたいなお店が増えて、みんなの地域資源が循環する仕組みづくりのサポートをしています。

参加無料
申込不要

《アクセス》船岡地区公民館

(鳥取県八頭郡八頭町船岡 539-1)

八頭町役場船岡庁舎隣／若桜鉄道因幡船岡駅から徒歩7分／無料駐車場あり

2

第2部 パネルディスカッション 14:50ー

※東野唯史さんも1部に引き続き登壇します。

古材・古道具から地域へ健やかな循環を生み出すために



東野華南子

株式会社 ReBuilding Center JAPAN 共同代表

Azuno Kanako

長野県諏訪市の古材リユースショップ「ReBuilding Center JAPAN(リビセン)」で、夫・唯史氏とともに経営を担う。広報やイベント企画をはじめ店舗運営全般に携わりながら、複合施設「ポーターリー」の運営管理も手がける。2016年のオープン以来、徒歩圏内に15軒の新規開業店舗のデザインを手がけるなど、エリアリノベーションを推進。“ReBuild New Culture”を理念に、地域に根ざしたまちづくりを実践している。



寺井真澄

古道具店・菓子工房「やまねの場」

Terai Masumi

兵庫県明石市生まれ。やまねミュージアムにてヤマネの調査研究・環境教育に従事したのち、宮崎大学大学院農学研究科にて学ぶ。大山町地域おこし協力隊を経て、空き家を活用した古道具店・菓子工房「やまねの場」を2026年4月開業。



森田 柁

三朝町地域プロジェクトマネージャー
とっとり地域おこし協力隊ネットワーク副代表

Morita Masaki

三朝町地域おこし協力隊として3年間、空き家利活用や移住・定住支援に取り組み、2025年11月から現職。教育との連携にも力を入れ、今年で3年目となる倉吉西高校との取組では、生徒と地域への聞き取りや空き家を活用した企画づくりを進めている。また、若手有志団体を結成し、空き家を会場としたアートプロジェクトを展開。行政と民間、双方の立場から空き家の新たな可能性を探っている。



山邊裕司

一般社団法人 Yearning for Yazu Project 代表理事
合同会社 BOCOWORKS 代表社員

Yamabe Yuji

八頭町出身。元八頭町役場職員。10年以上前から空き家問題について学び、2022年に設立した(一社)YYPの代表理事として八頭町内の空き家問題の解決に取り組んでいる。2026年より空き家の残置物を地域の資源として活かすため、合同会社を立ち上げアップサイクルの事業にも取り組んでいる。

《お問い合わせ》○八頭町企画課地域戦略室

TEL. 0858-76-0213

MAIL. yazu-kikaku@town.yazu.lg.jp

○とっとり空き家利活用推進協議会

(事務局：鳥取県宅地建物取引業協会)

TEL. 0857-23-3569

